



信州大学大学院ランドスケープ・プランニング・プログラムは  
世界で通用する一流のランドスケープ・アーキテクトを育てるデザインスクールです

●カリキュラム：海外のランドスケープ修士プログラムのように論文でなく修士制作と演習が主体

	M1		M2	
	前期	後期	前期	後期
講義	デザイン特論（ランドスケープ・プランニング特論） 生物・食資源生産学特論*2 食と緑の科学特論 環境共生学特論*2 研究者倫理特別講義*1 信州ランドスケープ特論*1	Advanced Study for Landscape Planning*1		
実習	プレゼン実習 (ランドスケープ・プランニング特別実験実習)			
演習		環境共生学特別演習 ランドスケープ演習Ⅰ (ランドスケープ・プランニング特別演習Ⅰ)	ランドスケープ演習Ⅱ (ランドスケープ・プランニング特別演習Ⅱ)	
研究	特別研究（修士制作）			

\* 1：集中または不定期 \* 2：選択



技術士：建設部門／建設環境  
APEC エンジニア（Civil）  
1級土木施工管理技士  
1級造園施工管理技士

●指導教員プロフィール：小川総一郎

- 1983 ペンシルベニア大学芸術大学院ランドスケープ・アーキテクト修了
- 1984 清水建設株式会社入社 設計本部にて造園設計を担当  
(株)ポリテクニク・コンサルタンツ（現：ポリテック・エイディティ）出向にて都市計画を実践
- 1991 EDAW（現：AECOM）出向にて、ランドスケーププロジェクトを実践
- 1996 清水建設株式会社復職にて、エコロジカル・ランドスケープを実践
- 2004 土木学会賞環境賞受賞
- 2009 エコロジカル・ランドスケープというデザイン手法、理工図書
- 2017 長岡造形大学建築・環境デザイン学科 准教授、教授、学科長歴任
- 2022 信州大学大学院総合理工学研究科 特任教授

デザインポリシー  
開発の機会を利用して今よりも優れた環境を地域に還元する

●入試に関する問い合わせ先  
信州大学大学院総合理工学研究科  
農学専攻 入試事務室

〒339-4598  
長野県上伊那郡南箕輪村 8304  
電話：0265-77-1310  
ホームページアドレス  
<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/>



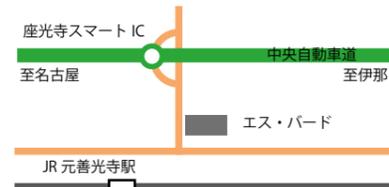
●プログラムに関する問い合わせ先  
信州大学南信州・飯田サテライトキャンパス  
(エス・バード)

〒395-0001  
長野県飯田市座光寺 3349-1  
e-mail：landscape@shinshu-u.ac.jp  
ホームページアドレス  
<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/graduate/landscapeplanning/>



●あなたが通うキャンパスはこちら

南信州・飯田サテライトキャンパス  
(エス・バード内)  
〒395-0001 長野県飯田市座光寺 3349-1



JR元善光寺駅より徒歩8分  
中央自動車道座光寺スマートICより車で6分



ランドスケープ・プランニング・プログラム  
2024年4月第2期生募集

リニア新幹線の開業に伴い南信州のまちの構成が大きく変わる可能性がある。地域の自然環境の潜在能力を丁寧に見極めて、環境の価値と先人たちが築き上げてきた伝統を尊重し、開発適地と人が手を付けてはならないところを正しく認識し、人が基盤を造り残りを自然に創ってもらおうという謙虚な姿勢で南信州の将来をみんなで真剣に考えれば、自然と社会環境が見事に調和する誇れる空間が創出できる。

こうした背景を踏まえ、信州大学大学院総合理工学研究科は、2023年4月より南信州・飯田サテライトキャンパス（エス・バード内）にランドスケープ・プランニング・プログラムを開講しました。リニア計画に関連して実際に進行しているプロジェクトのいくつかを社会実装演習として取り上げ、既に1期生が取り組んでいます。

このような社会実装演習を通して世界で通用する一流のランドスケープ・アーキテクトを育てます。我こそはと思う志の高い諸君は、ぜひ応募してください。ただし、受け入れるのは全国から3名のみの少数精鋭とします。

●審査に大きく影響する入学試験概要（詳細は学生募集要項参照）

- 出願書類（学生募集要項より一部抜粋） 2023年6月9日締切
  - ポートフォリオ 研究成果や作品及び入学後の抱負などをまとめたもの  
A4サイズ指定、縦・横使い自由、書式なし、枚数制限なし
  - 修士制作研究概要 指定用紙5枚以内 研究対象地を南信州のどこかにする
- 口述試験 2023年7月10日実施予定
  - 志望動機、ポートフォリオ、専攻研究（卒業論文・研究）の概要、入学後の研究計画（修士制作）を簡潔にまとめてパソコンとプロジェクターを用いて13分間で発表してください。発表後に質疑応答を7分間行います。

## ランドスケープ・アーキテクトとは

ランドスケープ・デザインとは、地域環境の潜在能力を生かしてその地域でなければなしえない環境を保全・創出するデザイン手法で、人が基盤を造りその後を自然が時間をかけて創ることにより完成度の高い都市、集落、農地、樹林地、河川、道路、土木構造物、建築群、街並みなどの外部空間を総合的に計画・設計することを指します。そうした職能をランドスケープ・アーキテクトといいます。

## プロフェッショナルになろう

人は自然を作ることはできませんが、環境の基盤を作ることができます。自然環境には節理があります。好き勝手なデザインをすると自然環境から叱られます。

空間をデザインする前にしなければならないことがあります。自然環境の微妙な違いを見抜きましょう。あなたが見ている環境は優れていると思ってもせいぜい60点くらいかもしれません。あなたが正しいデザインをすればそれを70点にして地域に還元することができます。次に地形改変に伴う正しい造成・排水設計技術を身に付けましょう。これができないと土木技術者と対等に話できません。この二つができたうえで空間デザインを行います。あなたが描いたスケッチがそのとおりに実現するはずで。



## 就職先

- ・行政  
発注者として企画・立案する
- ・建設コンサルタント  
計画・設計を行う
- ・建設会社  
設計、施工を行う
- ・研究機関  
ランドスケープの指導者になる

## あなたのデザインがあらゆる空間を洗練化する

環境の声を聞けば、環境が何をしてほしいか教えてくれる

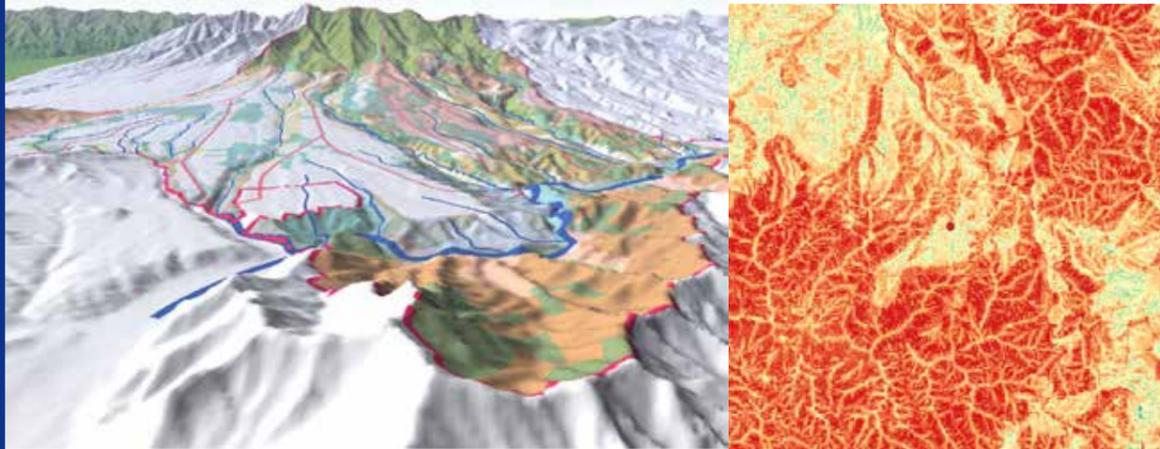
広域な環境ほど思いつきでデザインすると維持管理できなくなり破綻する

ランドスケープ・アーキテクトは自然環境を正しく読み解かなければならない

ランドスケープ・アーキテクトは正しい造成・排水設計で地形改変に対応する美しい防災設計ができなければならない

ランドスケープ・アーキテクトは目指すべき情景を正確に表現できなければならない

これらが難なく解ければあなたも一流のランドスケープ・アーキテクトになれる



自然環境要素を可視化して環境配慮事項を見つけ、環境を改変しても健全なエコシステムを維持できるようにする



デザインコードを駆使してスケッチの中で納得いくまで空間を作り上げることができる



© 秋野優花



丁寧な等高線操作と流出量計算の基づいた造成・排水設計ができる 情景を正確に表現できる



どこにでもある商店街を洗練化する  
【中山道ゆうモール / さいたま市】



放棄農地を多自然型防災調整池にする  
【水戸ニュータウン / 水戸市】



荒地を湧水のある住宅地にする  
【今泉あらい湧水公園 / 秦野市】



都市河川を生活の一部に戻す  
【船入場 / 東京都目黒区】

